

平成21年度第7回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨

[日時] 平成21年11月10日(火) 16:00～17:50

[場所] 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

[参加者] 6名:

伊藤昌徳 (ハートライフ病院)

中森えり (那覇市立病院)

上田真 (代理: 県立中部病院)

神山康武 (北部地区医師会病院)

仲宗根定芳 (代理: 琉大病院放射線科)

増田昌人 (琉大病院がんセンター)

[欠席者] 4名: 當銘正彦 (県立南部医療センター・こども医療センター)

宮国孝男 (琉大病院第一外科)

東朝幸 (沖縄県北部福祉保健所)

川満幸子 (琉大病院看護部)

[陪席者] 1名: 柚之原さと子 (琉大病院がんセンター)

協議に先立ち、平成21年度第6回沖縄県がん診療連携協議会・研修部会議事要旨が承認された。

[報告内容]

1. 研修部会運営に係わる県職員推薦について (資料2)

中森部会長より、資料2に基づき沖縄県研修部会運営に係わる沖縄県職員の推薦依頼文書が沖縄県がん診療連携協議会議長名で発送準備中であることが報告された。

2. 沖縄県のがんの政策に関するパブリックコメントについて (資料3)

中森部会長より、研修部会からは「沖縄県がん対策アクションプラン」(案)に対する意見の提出がなかったため、参考として、資料3に基づいて緩和ケア部会より提出されたパブリックコメントが報告された。

3. 次回の部会の開催日程について

次回の部会(第8回)は、12月8日(火)16:00より開催されることが報告された。

[協議内容]

1. 部会委員の拡充について

(1) 琉球大学医学部附属病院放射線部副技師長（知花義政）の委員選定の是非
前回（第6回）の研修部会における委員選定の承認を受け、琉球大学医学部附属病院放射線部の知花義政副技師長に参加依頼を行ったが、スケジュールの都合上、委員の任に就くことができず、今回は代理として琉大病院放射線科の仲宗根定芳技師が参加した。次回以降については、可能であれば知花義政副技師長に部会委員として参加していただきたいとの要望があり、再度依頼することが全会一致で承認された。

(2) 琉球大学医学部附属病院薬剤部薬剤師（石井岳夫）の委員選定の是非
増田委員より、琉球大学医学部附属病院薬剤部の石井岳夫薬剤師に部会委員として参加してもらってはどうかとの提案があり、依頼することが全会一致で承認された。

2. 平成21年度年間事業行動計画における責任者・担当者の選定について（資料4）

増田委員より、本年度年間事業行動計画の内部評価の中間評価および最終評価を行うため、責任者・担当者を選定してはどうかとの提案があり、協議の結果、以下の通り各責任者が承認された。最終的な評価は責任者が行うため、欠席の方は議事録にてご確認いただくよう説明があった。

<評価責任者一覧>

- ① 医師向けの早期診断のための研修会…宮国委員
- ② 院内および地域クリティカルパス研修会開催…中森部会長（評価は各部会に確認）
- ③ 今後の研修会における看護師・薬剤師の指導者、ファシリテーターを育てる…神山委員
- ④ がん看護研修会の開催…川満委員
- ⑤ 認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会実施…伊藤委員
- ⑥ 協議会メンバーによる研修会…東委員
- ⑦ 医療ソーシャルワーカー向けの研修会開催…中森部会長（評価は各部会に確認）
- ⑧ 診療情報管理士向けの研修会を開催する…中森部会長（評価は各部会に確認）
- ⑨ 研修会の人材バンク（講演者リスト）の作成…當名委員

- ⑩ 県内病院・施設主催の研修会（院内も含む）リストの作成…當名委員
- ⑪ 放射線技師・検査技師向けコメディカルスタッフを対象とした研修会を開催する…知花副技師長（委員就任の場合）

3. 研修部会主催研修会の修了証を沖縄県が発行していただくための方策について

（1）交渉相手先

増田委員より、修了証発行に係る交渉相手先について確認があった。伊藤委員より、県の事業であれば県の修了証発行でも差支えないが、後々使用可能な修了証とするのであれば、あえて沖縄県に交渉しなくとも良いのではないかとの提案があり、全会一致で承認された。

（2）具体的に誰から発行してもらうか（県知事 or 福祉保健部長）

伊藤委員より、薬剤師向けの研修会については、沖縄県薬剤師会からの発行が望ましいとの意見があった。また、中森部会長より、次年度以降は看護師向けの研修会について、受講修了証のような形で看護協会と交渉できる可能性があるとの報告があり、薬剤師・看護師向けに、それぞれ個別に交渉を行うことが提案された。伊藤委員からは、協議会議長より県宛に協力依頼の文書を出していただきたいとの要望が出され、その理由として、個別に修了証発行を申請すると受け付けられない可能性が含まれることが挙げられた。その結果、がん教育の徹底のため、事務局より沖縄県から関係諸団体に対しての検討を要請し、修了証の発行を働きかけることが全会一致で承認されたが、この一連の事務手続きに関し、増田委員より、沖縄県の事務職員が研修部会に参加しなければ協議が進みにくいとの意見が出された。

4. 大腸がんに関する早期診断のための研修会の運営について（資料5）

受付係、スライド係、費用等の役割分担

中森部会長より、12/3（木）の受付・スライド係等、当日の研修会の運営については、研修部会事務担当より次回担当医院（県立中部病院）宛てにマニュアルを送付済みであることが報告された。

5. 看護師向けを対象とした研修会について

中森部会長より、第1回がん看護研修会について、関係する看護部長には案内送付済みであり（川満委員には口頭にて相談中）、11/10（火）現在、参加希望者は1名と報告があった。また、本研修会は部分的に県と連携をしているが、取りまとめは全て那覇市立病院が行っていることが報告された。

6.

(1) 緩和ケア学会での単位取得を視野に入れた薬剤師向けの研修会について

伊藤委員より、開催日より1ヶ月前までに案内状（プログラム）を送付すれば単位を出せる可能性があるとの報告された。12月19～20日に那覇市立病院にて開催される研修会から認定に向けて始動するため、担当の糸数氏より案内を伊藤委員に送り、伊藤委員に動いていただくことが承認された。

(2) 他の薬剤師向けの研修会について

① 伊藤委員より、年に1回、沖縄県薬剤師会学術大会が沖縄県薬剤師会の主催で行われることが報告された。今年度は今週末の日曜日に開催予定であり、緩和の認定単位が取得可能であるとの報告があった。

② 伊藤委員より、県内各病院の研修会を企画中であり、第1回目は12月9日（水）にハートライフ病院の講堂にて小野薬品と一緒に説明会を含めて実施予定との報告があった。また、この研修会にも単位を付けられる可能性があることが示唆されると、増田委員より、協議会後援がとれば広報を行うとの申し出があった。

7. 協議会主催で、協議会メンバーによる総論的な講演会の年4回企画、実施について

中森部会長より、協議会委員による講演の実施について、一般向けか総論的なものなのかも含めて確認したいとの意見があった。協議の結果、今後、総論的な講演会を実施する方向で検討し、11月と2月に開催が予定されている講演会は、協議会との共催で検討することが全会一致で承認されたが、本件は引き続き次年に向けての継続審議事項となった。

8. 研修会の人材バンク（講演者リスト）の作成について

(1) 各拠点病院において、専門別に講演者リストを作成する

中森部会長より、人材バンク作成についての依頼文書は約80施設に送付しており、現在9病院から返却されているとの報告があった。送付督促は、がんの診療を行っている病院・施設に対し1回のみ部会事務担当より行い、年内には掲載できるようにすることが承認された。

(2) 拠点病院以外の病院、診療所において、専門別に講演者リストを作成する

中森部会長より、今回は診療所レベルの依頼文書は出していないため、今後の検討事項としたいとの提案があった。また、リストの公開は、職種別と病気別のどちらが望ましいかについては、協議の結果、ドクターに関しては職種別にまとめるのが一番ではないかという結論に達した。ホームページには、年内を目途にがんセンターよりアップすることが承認された。

9. 研修リストの作成と公開について

(1) 各病院・施設で行われている研修会を調査する

中森部会長より、各病院に情報提供をお願いしており、送付されたものは協議会ホームページ上で順次公開の上、がんセンターに情報を集約させていきたいとの報告があった。これに関し、増田委員より、年何回か呼びかけの依頼を出した方が良いとの提案があり、協議の結果、年4回依頼を行うことが全会一致で承認された。

(2) 各病院のホームページ上でリストを公開する

中森部会長より、3拠点病院のホームページ上でも、研修会のお知らせに加え、協議会ホームページにリンクするよう文書にて依頼することが提案された。各拠点病院による更新は労力を要するため、各拠点病院のホームページから協議会にリンクするよう所属長宛に文書にて依頼することが全会一致で承認された。

(3) 研修会の情報収集システムの構築について

中森部会長より、各拠点病院のホームページからのリンクについて、協議会には各病院の院長も出席するため、その場で依頼できないかとの提案があった。これを受け、増田委員より協議会の協議事項「その他」の項目に挙げることを提案され、全会一致で承認された。

10. 臨床検査技師を対象とした研修会の企画・開催について

中森部会長より、臨床検査技師を対象とした研修会の企画・開催について、那覇市立病院が担当となっており、現在、日程調整中であるとの報告があった。また、増田委員より、那覇市立病院の臨床検査技師の方に委員に入って頂いてはどうかとの提案があり、中森部会長より、那覇市立病院の川上技師長を通じ、技師会長にお声かけをすとの回答があった。

11. 胃がんに関する早期診断のための研修会の運営について

中森部会長より、以下の日程で研修会が開催・運営されることが報告された。具体的な内容については来月協議する。

日時：2010年1月21日（木）

場所：沖縄県医師会館2階会議室1

運営担当医院：北部地区医師会病院

12. 研修会での費用分担について

中森部会長より、研修会での費用分担について確認があり、協議の結果、今後の課

題として、拠点病院同士で協力体制をとること、可能であれば製薬会社との共催も継続して検討していくことが提案された。

13. 本年度実績の上半期内部評価について

各責任者が本年度実績の上半期内部評価を本日の部会中に下し、結果を議事録としてメーリングリストで流すことが承認された（評価は10点満点で採点）。また、各部会へ確認が必要なものは、今週中に中森部会長より研修部会事務担当へ連絡するとの報告があった。（事務担当注：以下の②、⑦、⑧は後日、部会長より連絡のあった点数）

<上半期内部評価一覧>

- ① 医師向けの早期診断のための研修会… 8点
- ② 院内および地域クリティカルパス研修会開催… 6点
- ③ 今後の研修会における看護師・薬剤師の指導者、ファシリテーターを育てる… 7点
- ④ がん看護研修会の開催… 5点
- ⑤ 認定薬剤師制度の活用、薬剤師向けの研修会実施… 4点
- ⑥ 協議会メンバーによる研修会… 0点
- ⑦ 医療ソーシャルワーカー向けの研修会開催… 8点
- ⑧ 診療情報管理士向けの研修会を開催する… 7点
- ⑨ 研修会の人材バンク（講演者リスト）の作成… 4点
- ⑩ 県内病院・施設主催の研修会（院内も含む）リストの作成… 4点
- ⑪ 放射線技師・検査技師向けコメディカルスタッフを対象とした研修会を開催する… 5点

14. 本年度実績の外部評価委員の推薦について

増田委員より、昨年度実績は自己評価だったため、今年度は外部評価を実施した方がよいとの提案があった。外部評価委員には、協議会委員・4拠点病院関係者・研修部会委員を除く者から2～3名推薦する必要がある、引き続き本件を次回（第8回）部会の協議事項とすることが承認された。

15. その他

- ① 中森部会長より、急遽1週間の海外研修に参加することが決定し、研修期間が協議会の日程と重複するとの報告があった。そのため、協議会における部会報告は神山副部会長に依頼されたが、副部会長も業務の都合上11/20（金）の出席が困難であり、次回協議会における発表者は増田委員が務める

ことが全会一致で承認された。

- ② 増田委員より、2月の日曜日に2回に渡り宮古島にて緩和ケア研修が実施されるとの報告があった。この期間（詳細未定）に地元で協議会メンバーによる総論的な講演会を実施する選択肢もあるとの提案があった。また、5月の大型連休明けの日曜には、石垣島にて2回ほど緩和ケア研修を実施することも検討中であるとの報告があった。